令和3年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

小学校教育に関する科目

受験	氏	
受験番号	名	

- 注 意 事 項 —

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから7ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙 の両方を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

い て調学 調べたことを報告文にまとめる活動を設定学校「国語」の第三学年「書くこと」の学 「書くこと」の学習に お 身のまわ ある児童が書 り Ó

「気に た報告文であ な 0

t

に

れつ

を読 に答えなさい

で、 \mathcal{O} (1)(5) \mathcal{O} 問 1

点字ブロックのひみつ

ア

おかあさんと買い物に行ったとき、男の人がお店の前の歩道に おいてある自てん車を整とんしていました。おかあさんが「点字 ブロックの上に自てん車があるとこまるからね。」と言ったので、 「点字ブロック」について調べることにしました。

まず、A 学校の図書室の本で調べました。次に、家や学校の まわりを歩いて、点字ブロックをさがしました。

- 3 調べて分かったこと
- (1) 点字ブロックのしゅるい

点字ブロックは、目の不自由な人が安全に歩けるように作られ たもので、B 次の二つのしゅるいがあります。

- ①「線じょうブロック」
 - ・黄色で線がならんだ形 ・進む方向を表す
- ②「点じょうブロック」
 - ・黄色で点がならんだ形
 - ・「とまれ」や「ちゅうい」を意味する
 - ・階だんやおうだん歩道の前や駅のホームのはし



家や学校の近くにたくさんありました。学校の近くの歩道にあ る点字ブロックを見ると、「線じょうブロック」がつづいていて、 おうだん歩道の前で「点じょうブロック」になっていました。

- (2) 外国の点字ブロック 外国にも点字ブロックは、(略)
- 4 まとめ

点字ブロックには二つのしゅるいがあることが分かりました。 それに、外国にもあることが分かりました。いろいろなことが分 かってよかったです。

(3) アかるよう文末のt 下線B「次の二 <u>-</u>つ \mathcal{O} L ф Ś があります」 を、 \mathcal{O} 情報が本から得た情報だとい うことが

(2)

用識

一、及 及下級

「出典」

典」とは何かについて、それぞれ簡単に答えなさい。 能〕の指導事項「情報の整理」に、「引用の仕方と出典の示し方」が示されてい「学校の図書室」とあるが、小学校学習指導要領(平成二十九年告示)解説国籍

(1)

ア、

イに報告文の

見出

しとし

て適切な言葉を、

それぞれ五字以内で書きなさ

解説国語編

知

. る。

- (4) 分 やすくするために工夫した点を、 べて分かったこと」 書 き方を指導したい 0) (1)点字ブロ 図を入れてい 「あ ります」 ーツクの る以外に、 しゅる を書き換えなさい つ答えなさい の書き方に 2 11 読み手に
- (5) どのようなことが考えられ $\overline{4}$ まとめ」に書かれた内容に るか 具体的に書きなさい ついて、よりよいまとめになるように教師が指導するとし

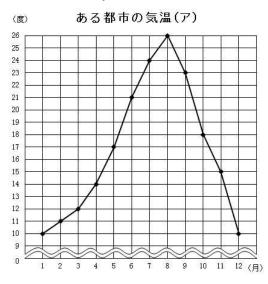
2 小学校「社会」第4学年「ごみのしょ理と利用」の学習において、単元の課題「毎日出される 大量のごみは、どのようにしてしょ理されているのだろう。」の解決を進めることとした。以下は、 ある児童が授業で活用したふりかえりシートである。後の(1)~(5)の問いに答えなさい。

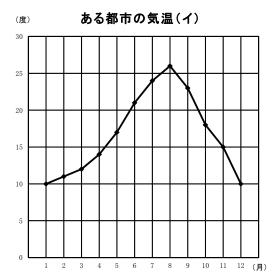
ふりかえりシート (□)番 名前(○○○)

_	NOW TO CE	
時	各時間のめあて	ふりかえり
1	出すごみに関する資料をも	・こんなにたくさんのごみをどうやってしょ理しているのか。
	とに、単元の課題を立てよ う。	<mark>単元の課題</mark> 毎日出される大量のごみは、どのようにしてしょ理され ているのだろう。
2	〇単元の課題解決に向け た学習計画を立てよう。	・ <u>A 教科書・図書資料で調べていく</u> ことになった。早く計画にそっ て調べ、解決したいな。
3	〇もえるごみはどのように しょ理されるのだろう。	・ <u>B せいそう工場</u> では、中央せいぎょ室で管理され安全にしょ理されているのだな。
		・次は、もやした後の灰のゆくえについて調べるぞ。
		・もやした後の灰は、計画的に最終しょ分場に運ばれ、しょ理され
4	どうなるのだろう。	ていたのだな。
		C しげん物は、いろいろなものに生まれ変わって、再利用(リサイカン)
5	るのだろう。	<u>イクル)されている</u> んだな。
	 ○ごみしょ理についてどの	・ごみしょ理がかかえる問題では、解決がむずかしいことが、まだ
6	ような問題があるのだろう。	
<u> </u>		まとめ 毎日出る大量のごみは、いろいろな人の協力のもと計画
7	○単元の課題についてまとめ	的にしょ理されたり、再利用されたりしている。
8		7
1		

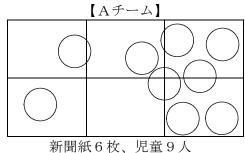
- (1) 下線Aについて、第2時で単元の課題を解決するための学習計画を立てた。「教科書・図書資料で調べていく」ことのほかに、調べる方法としてどのようなことが考えられるか、2つ書きなさい。
- (2) 下線Bの「せいそう工場」では、焼却時に出る熱を利用する場合がある。どのような例があるか、具体的に1つ書きなさい。
- (3) 下線Cの内容は、「3R」のうちのリサイクルに当たる。「3R」のリサイクル以外の2つの言葉を、カタカナで書きなさい。
- (4) 第6時は、ごみ処理がかかえる様々な問題について取り上げた。「大量のごみが出るという問題」のほかに、どのような問題があるか、1つ書きなさい。
- (5) 単元の課題を解決した後、第8時の ア に入る学習活動として、どのような活動があるか、 小学校学習指導要領(平成29年告示)解説社会編の第4学年「3内容の取扱い」を踏まえて具体 的に書きなさい。

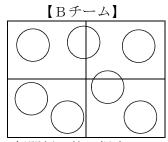
- 3 小学校「算数」について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
 - (1) 第4学年「折れ線グラフ」の学習について、次の①、②の問いに答えなさい。
 - ① 「折れ線グラフ」を用いることが適しているのは、どのようなデータを扱うときか説明しな さい。
 - ② 月ごとの平均気温について、1年間の変化の様子を表した次の2つの折れ線グラフ(ア)、 (イ)を比較する活動を行った際、ある児童が「(ア)の方が気温の変化が大きい」と発言し た。このような判断になった理由として考えられることを、2つのグラフ用紙の特徴を踏まえ て説明しなさい。





(2) 以下は、第5学年「単位量あたりの大きさ」の学習において「こみぐあい」を考える際、1枚 の大きさが同じ新聞紙を並べ、その上に児童が実際に乗った状況を表した図である。後の①~③ の問いに答えなさい。





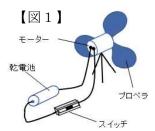
新聞紙4枚、児童7人

- ① Aチームの様子を見て、「人がくっついている場所があるから、Aチームの方がこんでいる」 と答えた児童がいた。このようなとらえ方に対し、「こみぐあい」を考える上で重要なことは 何か答えなさい。
- ② この後、授業者は2チームの間に、新聞紙4枚、児童9人のCチームを入れ込むこととした。 この授業者の意図を、簡潔に答えなさい。
- ③ AチームとBチームのこみぐあいを比較する際、以下のように考えた児童がいた。この考え 方が正しくない理由を、求めた数値の意味を踏まえながら説明しなさい。

Aチームは、 $6 \div 9 = 0.666$ …で、約0.67

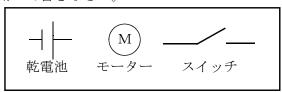
Bチームは、 $4\div7=0.571$ …で、約0.57 となるので、Aチームの方がこんでいる。

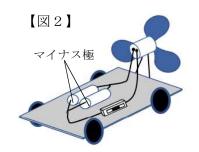
- 4 小学校「理科」の第4学年「電流の働き」の学習について、次の(1)~(4)の問いに答えなさい。
 - (1) 単元の導入において、【図1】の装置を用いて、プロペラをつなぎ、 乾電池の向きを変えながら、プロペラが回転する様子を観察させた。 児童が乾電池の向きを変えたときに、プロペラの回る向きが変わるこ とに気付き、「電流の流れる向きが変わるからではないか」という予想 を立てた。用いる器具を示しながら、この予想を確かめる方法を説明 しなさい。



- (2) (1)で用いた装置に車体とタイヤを付け、【図2】のような車を作り、乾電池2本で様々なつなぎ方を試し、乾電池1本のときとのモーターの回り方の違いを比べることとした。 この活動を行う際、事前に指導しておくべきことを(ア)安全面、(イ)条件制御の観点について
- (3) 【図2】の車の回路図を以下の電気用図記号を用いて書きなさい。

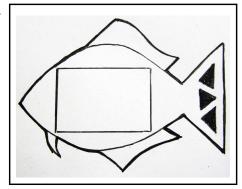
それぞれ1つ書きなさい。





- (4) 学習のまとめとして、モーターの回る向きが変わることを利用したおもちゃづくりを行うこととした。電流の働きやおもちゃの動きなどを明確にしながら、おもちゃの例を1つ書きなさい。
- 5 小学校「音楽」の第1学年において、打楽器を使って「器楽」の学習を行うこととした。次の(1) \sim (3)の問いに答えなさい。
 - (1) 1年生が最初に扱う楽器として、タンブリンやカスタネットが適している理由を2つ書きなさい。
 - (2) 楽器を使う前に、リズムを手拍子で確認した。この手順を踏むことのよさを答えなさい。
 - (3) クラス全体で拍に合わせてリズムを打つ活動を行う際、リズムを打つのが遅れてしまう児童に対して、どのような支援を行うか、書きなさい。

- 6 小学校「図画工作」の第5学年において、電動糸のこぎりを使って、形を工夫した伝言板をつくる「すてきな形の伝言板」という題材を設定した。次の(1)~(3)の問いに答えなさい。
 - (1) 電動糸のこぎりを使用する際の準備の手順について以下のア〜ウを正しい順に並び替えなさい。
 - ア 調整ノブを下に押しながら、糸のこぎりの刃を上部締め具にはさむ
 - イ 電源プラグをコンセントにさす
 - ウ 糸のこぎりの刃を下部締め具にはさみ、ちょうねじで留める
 - (2) 伝言板の形を考える際に、まず、自由に木の板を切る活動を行い、次にアイデアスケッチをかく活動を設定した。このような流れで活動を行う意図を書きなさい。
 - (3) 右の図は、児童Aがかいた伝言板のアイデアスケッチである。三角形(黒く塗られた部分)を切り抜きたいという児童Aに対して、切り抜き方の手順を簡潔に説明しなさい。



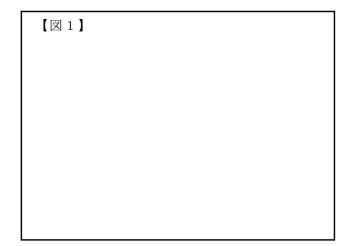
- 7 小学校「家庭」の第5学年において、針と糸を使って生活に役立つ小物を製作することとした。 次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
 - (1) 児童に針と糸を使って布を縫い合わせることのよさを実感させるために、どのような学習活動を設定したらよいか、書きなさい。
 - (2) 【資料1】はボタン付けの手順を示したものである。手順2が終わった段階で、【図1】のようにしている児童がいた。

この児童にどのように助言したらよいか、問題点が分かるように児童への助言を答えなさい。

【資料1】

<ボタン付けの手順>

- 1 布の裏から針をさし、ボ タンの穴に通す。
- 2 ボタンと布の間に $2 \sim 3$ 回糸を通す。
- 3 ボタンと布の間に糸をかたく $2 \sim 3$ 回巻く。
- 4 針を布の裏に出し、玉ど めをする。



- 8 小学校「体育」の指導について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
 - (1) 第6学年の陸上運動において「50mハードル走」を行うこととした。次の①、②の問いに答えなさい。
 - ① 一定の歩数でハードルを走り越えることが苦手な児童に対して、どのような練習の場を設定するとよいか、具体的に書きなさい。
 - ② 単元の後半に、グループに分かれて自己や仲間の課題を見付ける活動を設定し、ICT機器 を活用させた。その利点を書きなさい。
 - (2) 第6学年の保健「病気の予防」の学習について、次の①、②の問いに答えなさい。
 - ① 授業において、病気の予防に関わる地域の保健活動について調べる活動を行った。地域では、 様々な保健活動の取組が行われている。実際に行われている場所と活動内容について、書きな さい。
 - ② 薬物乱用による心身への影響や害を書きなさい。

- 9 小学校「生活」の第1学年「たのしい あき いっぱい」の学習について、次の(1)、(2)の問い に答えなさい。
 - (1) 葉や木の実など秋の自然物や身の回りの材料を使って、おもちゃを作る活動を行うこととした。 おもちゃを作ることに興味・関心をもたせるための具体的な手立てを1つ書きなさい。
 - (2) 5人の児童は、紙コップとひも、松ぼっくりを使ってけん玉を作り、それぞれ遊んでいた。そのうちの一人、児童Aだけ、ひもが短いため松ぼっくりを紙コップに入れることができないでいた。児童Aに入らない理由を気付かせるためには、どのような活動を取り入れたらよいか、書きなさい。
- 10 小学校「外国語」の学習について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。
 - (1) 第5学年「This is my day」の単元の導入で、教師と外国語指導助手(ALT)が、単元末に児童が行うやり取りをデモンストレーションで示すこととした。後の①、②の問いに答えなさい。

<やり取りで用いる	 ろモデル文	:>		
A: Hello.				
B: Hello.				
A: () () () () get up?	
B: I get up at 7:00.				
A: Oh, I see.				
B: How about you?				
A: I get up at 6:00.				

- ① 単元の導入で、単元末に児童が行うやり取りを示す意図を書きなさい。
- ② 対話が成り立つように () にあてはまる語を 1 語ずつ書きなさい。
- (2) 言語活動を行う際の指導上の留意点を2つ書きなさい。

小学校教育に関		受受	氏	*	
する科目	2枚中の1	験番			(3年)
解答用紙		号	名		

※欄には記入しないこと

				7• (M1 (= 10. Hg	,	
1	(1)	r	イ		*	*
	(2)	引用 →			*	
		出典 →				
	(3)				*	
	(4)				*	
	(5)				*	
2	(1)				*	*
	(2)				*	
	(3)		 		*	
	(4)				*	
	(5)				*	
3	(1)	①			*	
		2				
	(2)	①			*	
		2				
		3				
4	(1)				*	*
	(2)	ア			*	
		1				
	(3)		(4)		*	

小学校教育に関 する科目		受験	氏	*	
	2枚中の2	番			(3年)
解答用紙		号	名		

※欄には記入しないこと

5	(1)		*	*
	(2)		*	
	(3)		*	
6	(1)	\rightarrow \rightarrow	*	*
	(2)		*	
	(3)		*	
7	(1)		*	*
	(2)		*	
8	(1)	①	*	*
		2		
	(2)	①	*	
		2		
9	(1)		*	*
	(2)		*	
10	(1)	①	*	*
		②		
	(2)		*	

以下はあくまでも解答の一例です。

小学校教育に関		受	氏	*	
する科目	2枚中の1	験番			(3年)
解答用紙		号	名		

			※欄には記	入しない	いこと							
1	(1)	ア	調べた理由 など (3点) イ 調べた方法(調べ方) など (3点)	*	*							
	(2)	引用	→ 本や文章の一節や部、語句などをそのまま抜き出すこと など (2点)	*								
		出典	出典 \rightarrow 引用元の書物や典拠 など (2点)									
	(3)	「あ	*									
	(4)	=-	の種類を①②に分けて説明している。 (2点)	*								
		箇条	書きで書いている。 (2点)									
	(5)	調べ	た結果、自分が何を考えたのかを書くとよい。 など (4点)	*								
2	(1)	イン	ターネットで調べる。 など (2点)	*	*							
		関係	施設に行って調べる。 など (2点)	=								
	(2)	• 温 • 清	 水プールの熱として利用している。 掃工場で使う電気の発電をしている。 など (3点)	*								
	(3)		リユース リデュース (両方できて2点)	*								
	(4)		別に協力しない人がいる問題。 うみ処理にかかる費用に関する問題。 など (3点)	*								
	(5)		、 みを減らすために、自分が協力できることを選ぼう。 、みを分別してもらうために、自分にできることを考えよう。 など (3点)	*								
3	(1)	1)	「折れ線グラフ」は、時間的な変化が伴う時系列のデータを扱うときに適している。 など (4点)	*								
		2	どちらも気温の変化を見ているが、縦軸の1目盛りの幅が異なっていることで、(ア)のグラフの傾きが急になっており、全体的に大きく変化しているように見えているから。など(4点)									
	(2)	1)	・ならして考えること。 ・平均して考えること。 など (4点)	*								
		2	新聞紙の枚数または児童の人数が揃うと、こみぐあいの比較が簡単になるということを 児童に気づかせる。 など (4点)	=								
		3	求めた数値は、いずれも、児童1人当たりが乗ることのできる新聞紙の枚数を表しているため、値の小さいBの方がこんでいる。 など (4点)									
4	(1)		i易検流計を使って、電流の向きを調べる。 光ダイオードを使って、点灯の様子を調べる。 など (3点)	*	*							
	(2)	ア	・乾電池だけをつながない。(ショート回路)・一つの回路で違う種類の電池が混在しないようにする。 など (3点)	*								
		イ	条件を同じにするため、1つの乾電池をつないだ車にも、もう一つ乾電池を乗せて比べる。 など (3点)									
	(3)		(4) 電池の向きが切り替わることで、糸を伸ばしたり、巻き取ったりするエレベーターやクレーン。 など (3点)	*								
			(3点)									

以下はあくまでも解答の一例です。

小学校教育に関 する科目		受験	氏	*	
	2枚中の2	番			(3年)
解答用紙		号	名		

		※欄には言	に入しる	£ 1 1 2
5	(1)	児童にとって親しみやすく、比較的手軽に器楽表現を楽しむことができるから。 (2点)	*	*
		児童にとって身近で扱いやすく、技能的に無理がないから。 (2点)		
	(2)	自分の体でリズムの感覚をつかませ、楽器を使って演奏することができる。 など (3点)	*	
	(3)	・ゆっくりからはじめて、だんだんもとの速さに合わせる。・教師が一緒にリズムを打つ。 など (3点)	*	
6	(1)	ウ \rightarrow γ \rightarrow γ $(3点)$	*	*
	(2)	思いのままに木の板が切れることや木を切ることの難しさを実感し、自分の技量を見通した 発想や構想につなげられるようにするため。 など (4点)	*	
	(3)	切り始めの位置にきりで穴を開け、開けた穴に刃を通す。その後、切り線に沿って板を動か して切る。 など (3点)	*	
7	(1)	・身の回りで針と糸を使い布を縫い合わせてつくったものを見付け、そのよさなどを観察させる。 など (2点)	*	*
	(2)	このままだとボタンと布の間に糸をまくときに、布が引っ張られてしわが寄ってしまうから、ボタンの穴と同じくらいのはばで縫った方がいいですね。 など (3点)	*	
8	(1)	・輪を置いたり、線を引いたりして、リズムを意識させるレーンを設ける。・ハードルの高さを低くし、インターバルの異なるレーンを設ける。 など (2点)	*	*
		② 自己や仲間の走りの様子をタブレットで撮影し、教科書資料等の見本と比較させることができる。 など (3点)		
	(2)	① 保健所や保健センターなどで、健康な生活習慣に関わる情報提供や予防接種などを行っている。 (2点)	*	
		② ・一回の乱用でも死に至ることがあり、幻覚や幻聴があらわれる。 など (3点)		
9	(1)	・児童が幼稚園等の在園時に作ったおもちゃやおもちゃを使って遊んだ経験を話題に取り上げる。 ・教師が作ったおもちゃを掲示する。 など(2点)	*	*
	(2)	・友達とけん玉を交換して遊ぶ活動を取り入れ、友達から助言させる。 ・他の児童が作ったけん玉と比べさせる。 など (3点)	*	
10	(1)	① 児童が学習の見通しをもち、主体的に学習活動に取り組むことができるようにするため。 など (2点)	*	*
		②		
	(2)	・伝え合う必然性のある活動とするため、目的、場面、状況を児童に捉えさせる。 など (3点)	*	
		・既習事項を繰り返し使用させる。 など (3点)		